

産業医科大学

産業医学基本講座受講の手引き

(令和6年度)

産業医科大学
産業生態科学研究所

※新型コロナウイルス感染症等の発生の状況等によっては、やむを得ず内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

目 次

I 産業医学基本講座概要

II 本学開催

III 東京開催

IV 受講申込手続(本学・東京開催)

V 受講申込書類

- ・産業医学基本講座受講票

- ・産業医学基本講座受講誓約書

I 産業医学基本講座概要

I 産業医学基本講座概要

1 産業医学基本講座の目的

産業医学基本講座は、産業医学の振興と産業医の養成確保という産業医科大学設立の趣旨に基づき、産業医活動の基礎から実践までを体系的かつ集中的に講義と実習を行い、産業医として保持すべき専門的知識と技術を付与することを目的としています。

2 受講対象者

- (1) 産業医科大学医学部卒業者
- (2) 医科大学・医学部の医学科を卒業した者
- (3) 本学が(2)に掲げる者と同等(修士以上)の学力を有すると認める者

3 開催場所

- 〈本学開催〉 産業医科大学(北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1)
- 〈東京開催〉 産業医科大学 東京事務所(千代田区神田司町 2-2) 又は JR 神田駅界隈

4 受講定員

- 〈本学開催〉 100名程度
- 〈東京開催〉 35名程度

5 開講期間

- 〈本学開催〉 令和 6 年 4 月 10 日(水)～ 5 月 21 日(火)
- 〈東京開催〉 令和 6 年 6 月 1 日(土)～ 10 月 10 日(木)

6 受講料

- 〈本学開催〉 230,000 円
- 〈東京開催〉 550,000 円

7 受講中の身分

本講座受講中は、「産業医学基本講座受講生」として図書館、保健センター等の学内施設を利用することができます。(本学開催のみ)

8 一部授業科目の履修認定について

授業科目のうち一部の科目について履修認定を受けた場合、その科目については、履修認定を受けた日から起算して、原則として3年を経過した日の属する年度の末日まで有効となりますので、それまでに残りの科目を受講して下さい。例えば、令和6年度に履修認定を受けた授業科目の有効期限は、令和10年3月31日までとなります。

なお、令和6年度より、当年度履修認定を受けなかった科目を、令和7年度以降受講する際、再受講登録料をいただきます。(本学開催:1科目につき7,000円、東京開催:1科目につき17,000円)

9 修了認定書および修了証の授与

本講座の全授業科目の履修認定を受けた者には、産業医学基本講座修了認定書(産業医科大学産業医学ディプロマ)を授与します。

なお、本講座の修了認定を受けた者には、「労働安全衛生規則第14条第2項第1号の規定に基づき厚生労働大臣の指定する者(法人に限る。)」が行うものを修了した者(医師に限る。))及び「労働安全コンサルタント及び労働衛生コンサルタント規則第13条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する者(法人に限る。)」が行う講習を修了した者(医師・歯科医師に限る。))としての修了証を併せて授与します。

10 産業医学基本講座修了者の処遇について

(1) 労働安全衛生法に定められた研修

本講座修了者(医師に限る。))は、労働安全衛生法第13条第2項の厚生労働省令で定める要件に基づき、平成21年3月30日に改正された労働安全衛生規則第14条第2項第1号に規定される「労働者の健康管理等を行うのに必要な医学に関する知識についての研修であって厚生労働大臣の指定する者(法人に限る。))が行うものを修了した者」として認定されています。

(2) 労働衛生コンサルタント(保健衛生)試験

本講座修了者(医師・歯科医師に限る。))は、厚生労働大臣が実施する「労働衛生コンサルタント(保健衛生)試験」の筆記試験が免除されます。

なお、受験申請時は、産業医学基本講座修了証が必要となります。

受付、受験等に関しましては、(公財)安全衛生技術試験協会のホームページ(<https://www.exam.or.jp/>)にてご確認ください。

(3) 社会医学系専門医制度

社会医学系専門医制度資格認定試験の受験資格の一つとなっている「基本プログラム」を修了したものと認められています。

(4) 日本産業衛生学会専門医制度

日本産業衛生学会専攻医資格認定試験の受験資格の一つとなっている「産業医学に関する基礎研修」を修了したものと認められています。

(5) 日本医師会認定産業医

日本医師会認定産業医申請(本人が都道府県医師会に直接申請)は、産業医学基本講座修了認定の日から5年以内1回のみ申請が可能です。日本医師会認定産業医申請については、日本医師会のホームページ(<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/>)にてご確認ください。

11 その他

(1) 日本医師会認定産業医研修制度との関連

本講座は、同制度の基礎研修と同等以上の研修として認められていますが、同制度の基礎研修及び生涯研修との単位の互換性はありません。

12 授業科目

産業医学に関する講義及び、グループによる講義実習を行います。

(1) 授業科目一覧

	授業科目	科目責任者	コマ数
講 義	産業医学基本講座導入	森本 泰夫	5
	産業医の倫理	堀江 正知	2
	労働衛生関係法令	堀江 正知	6
	健康情報の保護と活用	藤澤 浩一	2
	労働衛生管理とマネジメントシステム	森 晃爾	4
	リスクアセスメント	藤澤 浩一	2
	労働衛生教育	岡崎 龍史	2
	因果関係と疫学	藤野 善久	4
	作業環境管理と快適職場	東 秀憲	6
	作業管理と作業改善	榎原 毅	6
	一般健康診断と就業適性	大和 浩	2
	特殊健康診断	藤澤 浩一	2
	過重労働と疲労	堀江 正知	2
	心理的ストレスとメンタルヘルス	江口 尚	4
	健康保持増進活動	大和 浩	2
	物理的要因による職業性疾病	岡崎 龍史	5
	化学物質による職業性疾病	上野 晋	8
	微生物による職業性疾病	藤澤 浩一	2
	公衆衛生総論	大神 明	5
	保健医療政策	大和 浩	2
	行動科学	江口 尚	5
	健康危機管理	立石 清一郎	5
	産業医活動の実際	大神 明	3
実 習	健康管理実習	森 晃爾	5
	じん肺読影実習	森本 泰夫	2
	メンタルヘルス対策実習	江口 尚	3
	健康保持増進活動実習	大和 浩	4
	救急処置実習	岡崎 龍史	2
	作業環境管理実習	東 秀憲	4
	作業管理実習	榎原 毅	5
	疫学実習	藤野 善久	5
	有害業務管理実習	上野 晋	2
	職場巡視実習	大神 明	4

(2) 科目概要

【講義】

科 目	内 容
産業医学基本講座導入	産業医の業務・専門性・教育、産業医学の歴史・現状と今後の課題、経営者・労働者と産業医学、産業医学における国際的活動
産業医の倫理	産業医が企業と労働者の双方との良好な関係を維持し、職業性疾病の予防とともに労働者の就業と健康の両立を支援するための判断や行動のあり方について考える。
労働衛生関係法令	産業医に必要な法令(労働基準、安全衛生、労災補償関係)の概要を解説し、労働衛生行政の組織や役割について解説する。
健康情報の保護と活用	産業保健活動における健康情報の取り扱い、健康情報管理の実際
労働衛生管理とマネジメントシステム	マネジメントシステム概論、基本方針・目標・評価、労働安全衛生マネジメントシステムの構成と文書化、監査と継続的改善の仕組み
リスクアセスメント	産業保健におけるリスク・ハザードへの対応、職場巡視の意義とその概要
労働衛生教育	労働衛生行政が規定する労働衛生教育の概要、教育すべき事項、および有用な技法について解説する。また産業保健サービスの効率的な実施に対するマーケティング理論の応用可能性について考察する。
因果関係と疫学	産業医学における疫学の役割、記述疫学・曝露の測定・疾病頻度の測定、症例対照研究、コホート研究
作業環境管理と快適職場	概論・作業環境測定、作業環境のサンプリングと評価値の演習、粉じん職場、有機溶剤職場、騒音とその対策、環境改善の方法
作業管理と作業改善	作業管理の役割、ヒューマンエラーの要因とその低減法、産業睡眠医学、高齢者と労働、作業姿勢と腰痛予防、上肢障害の概説と上肢作業負荷の評価法
一般健康診断と就業適性	一般健康診断の実施内容、判定と事後措置、雇入時の健康診断、適正配置
特殊健康診断	バイオロジカルモニタリング、特殊健康診断
過重労働と疲労	長時間労働や短時間睡眠が循環器疾患や精神障害の発生に与える影響について、近年の疫学研究と社会制度(労災認定基準、労働衛生上の取組)を紹介する。

科 目	内 容
心理的ストレスとメンタルヘルス	職場のメンタルヘルス概論、メンタルヘルス不調者の職場復帰支援、職場のメンタルヘルスの最近の話題、メンタルヘルス教育
健康保持増進活動	健康日本 21（第二次）、改正健康増進法、ポピュレーション・アプローチ、健康づくりのための身体活動基準 2013、改正トータル・ヘルスプロモーション・プラン（THP）指針、エイジフレンドリーガイドライン、職場における健康づくり活動の実例
物理的要因による職業性疾病	職場における物理的要因（騒音、振動、温熱環境、電離放射線、非電離放射線、高圧作業）による健康障害とその対応について学ぶ。
化学物質による職業性疾病	産業中毒学概論、化学物質による神経疾患、金属中毒、化学物質による血液疾患、化学物質による皮膚疾患、粉じん・化学物質による呼吸器疾患、化学物質と発がん、酸素欠乏症と有害ガス中毒
微生物による職業性疾病	微生物による労働者の疾病、医療機関における感染症予防対策
公衆衛生総論	公衆衛生活動の歴史、地域保健と母子保健、医療保険制度、社会と健康、災害医療体制と公衆衛生
保健医療政策	公衆衛生関連法令、行政の組織と役割、公的医療制度、介護保険制度、地域包括ケア、社会保障政策
行動科学	健康に関する行動理論の基本的な概念、ヘルスプロモーションの発展とその代表的なモデル、社会経済要因の健康に与える影響、主要な健康政策とその背景となっている行動科学理論
健康危機管理	健康危機管理概論、危機管理体制、大規模災害と保健医療活動、新興感染症・食中毒対策、健康危機管理とリスクコミュニケーション、災害対応者の健康確保
産業医活動の実際	企業内健康管理組織論、産業保健サービス提供組織、産業保健の課題と展望

【実 習】

科 目	内 容
健康管理実習	健康診断と判定・事後措置、職場の喫煙対策、ストレスチェック制度運営の実際、質問紙法による評価・データ解析、産業保健活動の経済評価
じん肺読影実習	じん肺の画像読影、じん肺や石綿関連疾患の労災認定、じん肺の申請
メンタルヘルス対策実習	メンタルヘルス不調者の対応に関する事例検討、職場環境の評価と改善

科 目	内 容
健康保持増進活動実習	改正 THP 指針、健康測定、運動負荷試験、50%運動強度、運動処方の実際、健康づくりのための身体活動基準 2013、無関心層への取組、労働者の高齢化を見据えた運動の習慣化、フレイルとロコモティブシンドロームの予防
救急処置実習	企業内で生じた大規模あるいは小規模な事故や傷病者の急変を想定し、初期対応を学ぶ。また、企業で心肺蘇生実習を行う際の指導方法についても実習を通して学ぶ。
作業環境管理実習	作業環境改善実習－粉じん対策－、作業環境改善実習－騒音対策－、作業環境改善実習－蒸気・ガス対策－、排気・換気装置の維持と性能検査
作業管理実習	上肢の筋骨格系障害の評価、姿勢計測手法を用いた重量物取り扱いにおける負荷推定、眠気の主観的・客観的評価方法、参加型職場改善活動と人間工学チェックポイントの活用
疫学実習	疫学的手法を用いた研究企画作成・発表、疫学的手法に必要な統計演習
有害業務管理実習	化学物質のリスクアセスメント【化学物質等による危険性/有害性の特定、特定された危険性/有害性によるリスクの見積り、リスクを低減するための措置内容の検討、優先度に対応したリスク低減措置の実施】
職場巡視実習	動画視聴による職場巡視実習を行い、企業・製品の理解、有害業務の内容確認、巡視に必要な装備、指摘方法について理解する。

【 演 習 】

特別に興味のあるテーマを持つ受講者は、各科目責任者の個別指導により、さらに詳細な学習を行うことができます。

【 その他 】

- ・各講義について、受講者によるアンケート調査を実施し、産業医学基本講座の充実に役立てることとしています。
- ・資料を特定の URL よりダウンロードする電子媒体の形で配布したり、QR コード読み取りによる Google フォームへの記入と送信で出席管理を行ったりする科目があります。QR コードの読み取りができる、および電子媒体が閲覧できる情報端末(スマートフォン、タブレット、ノートパソコン等)を各自ご用意ください。
- ・実習ではノート PC 等を用いて資料を作成することがありますので、オフィスアプリケーション(マイクロソフトワード、マイクロソフトエクセル、マイクロソフトパワーポイント等)の基本的な操作が必要になります。

13 講師

産業医科大学教員及び学外講師

Ⅱ 本学開催



最新の時間割は、
ホームページでご確認ください。

令和6年度 産業医学基本講座時間割(本学)

I 時限 8:50～10:20／II 時限 10:30～12:00／III 時限 13:00～14:30／IV 時限 14:40～16:10／V 時限 16:20～17:50

区 分	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V
4月8日 ～ 4月12日	4月8日(月)					4月9日(火)					4月10日(水)					4月11日(木)					4月12日(金)				
											産業医学基本講座導入					心理的ストレスとメンタルヘルス					産業医の倫理		労働衛生関係法令		
											①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	①	②	①	②	③	
4月15日 ～ 4月19日	4月15日(月)					4月16日(火)					4月17日(水)					4月18日(木)					4月19日(金)				
	メンタルヘルス対策実習			特殊健康診断		作業管理と作業改善					保健医療政策		救急処置実習			労働衛生関係法令			健康保持増進活動		健康危機管理				
	①	②	③	①	②	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	①	②	④	⑤	⑥	①	②	①	②	③	④	⑤
4月22日 ～ 4月26日	4月22日(月)					4月23日(火)					4月24日(水)					4月25日(木)					4月26日(金)				
	作業管理実習					健康保持増進活動実習				化学物質による職業性疾患					一般健康診断と就業適性		因果関係と疫学			物理的要因による職業性疾患					
	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	①	②	③	④	⑤	①	②	①	②	③	④	①	②	③	④	⑤
4月29日 ～ 5月3日	4月29日(月)					4月30日(火)					5月1日(水)					5月2日(木)					5月3日(金)				
	休日					疫学実習					化学物質による職業性疾患			有害業務管理実習		微生物による職業性疾患		リスクアセスメント		休日					
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②	①	②	①	②						
5月6日 ～ 5月10日	5月6日(月)					5月7日(火)					5月8日(水)					5月9日(木)					5月10日(金)				
	休日					職場巡視実習				作業環境管理と快適職場						公衆衛生総論					行動科学				
						①	②	③	④	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
5月13日 ～ 5月17日	5月13日(月)					5月14日(火)					5月15日(水)					5月16日(木)					5月17日(金)				
	健康管理実習					作業環境管理実習				労働衛生教育		過重労働と疲労		健康情報の保護と活用		産業医活動の実際			じん肺読影実習		労働衛生管理とマネジメントシステム				
	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	①	②	①	②	①	②	①	②	③	①	②	①	②	③	④	
5月20日 ～ 5月24日	5月20日(月)					5月21日(火)					5月22日(水)					5月23日(木)					5月24日(金)				
	演習					演習																			

※ 演習については、受講者から個別の相談を受け付けます。※時間割は変更となる場合がありますのでご了承ください。

(予定)

本学開催

1 講座の開始

日 時: 令和 6 年 4 月 10 日(水) 10:00 ～

場 所: 産業医科大学(北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1)

※ オリエンテーションを行いますので、必ずご出席下さい。

2 宿泊施設の利用

本講座期間中、大浦ゲストハウスが利用できます。

利用希望の方は、こちら・項目8もしくは下記二次元コードより『大浦ゲストハウス利用申込書』をダウンロードし、必要事項を入力していただき、お申し込み時にアップロードしてください。

※ 新型コロナウイルス感染症等の発生状況等によりご利用いただけない場合もございます。予めご了承下さい。

※ 部屋数に限りがありますので、お早めにお申込み下さい。

入居許可後の変更・取消は、必ず大学管理課研究所係(TEL:093-691-7400)までご連絡下さい。

※ 大浦ゲストハウス駐車場の利用を希望される方は、お申し込み時に、車両メーカー・車種・車両色・プレート番号をお知らせください。

※ 駐車場スペースが限られており、許可できない場合もありますのでご了承下さい。

3 駐車場の利用(大浦ゲストハウス利用者は除く)

(1) 利用可能な方

本学(基準地)から半径 1km以遠に受講期間中の住居がある方

(2) 利用駐車場

学生駐車場(北門下・第 6 駐車場) : 構内案内図参照

※駐車場スペースが限られており、許可できない場合もありますのでご了承下さい。

(3) 利用手続き

こちら・項目8もしくは下記二次元コードより『駐車場使用許可願及び誓約書』をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、お申し込み時にアップロードしてください。

(4) その他

- ・ 駐車場における車両物損事故、盗難等については学校法人産業医科大学は一切の責任を負いません。
- ・ 任意保険に加入していない者は不可とします。

4 産業医学基本講座受講証明書の発行

受講証明書が必要な場合は、大学管理課研究所係までお申出下さい。

大浦ゲストハウス利用申込書・

駐車場使用許可願及び誓約書の様式はこちら→

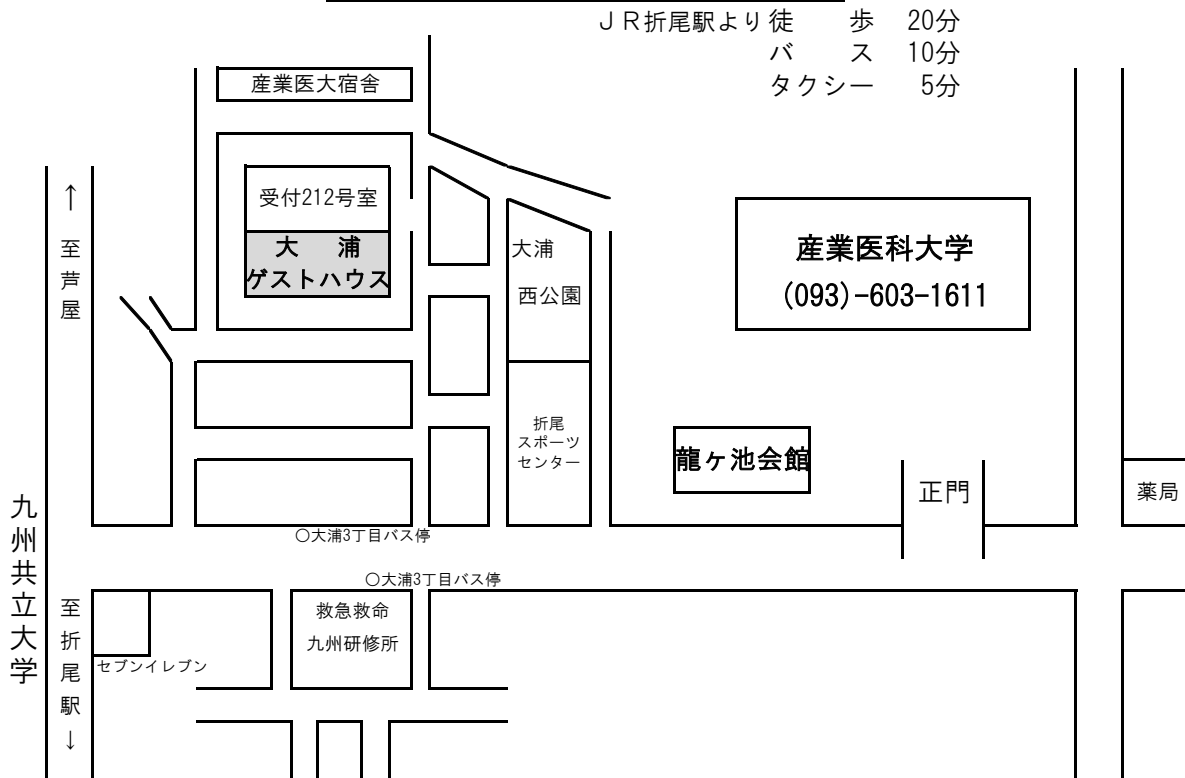


大浦ゲストハウス利用案内

〒807-0874
北九州市八幡西区大浦3丁目14-2
受付事務室(212号室)
TEL(093) 692-5511

チェックイン チェックアウト 土、日、祝日	午後1時～午後6時 午前8時30分～午前11時 午前9時～午後5時
施設概要	① 宿泊室 一般室40室（ツイン、バス・トイレ付） 身障者用1室（ツイン、バス・トイレ付） ② その他 受付事務室・管理人室・コインランドリー
利用料金（1泊）	① 短期滞在者 1室1人利用 3,300円（税込） （28泊以下） 1室2人利用 2,750円（税込）【1人当り】 ② 長期滞在者 1室1人利用 1,100円（税込） （29泊以上） 1室2人利用 880円（税込）【1人当り】 ※ 長期滞在者の光熱水費については、各自負担とし、 2人利用の場合は、入居日数に応じ折半負担となります。
食 事	食堂施設はゲストハウス内にはありませんので、大学病院内の レストラン等をご利用下さい。
宿泊室内備品等	ベット・寝具類一式、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット ※ 浴衣、タオル類（短期滞在者のみ）

大浦ゲストハウス案内図



入居者心得

〈 宿泊料金等の支払 〉

- ・ チェックアウト時に宿泊料金の精算を受付事務室で行いますが、つり銭が出ないように準備して下さい。

【長期滞在者のみ】

- ・ 宿泊料金及び電気、ガス、水道料金については、月末締めで計算します。翌月初めもしくは退室日に受付事務室でお支払い下さい。

〈 宿泊料金等 〉

【短期滞在者:28泊以下】

1室1人利用:3,300円／1泊 1室2人利用:2,750円(1人当たり)／1泊 (消費税10%適用額)

【長期滞在者:29泊以上】 電気、ガス、水道料金は各自負担

1室1人利用:1,100円／1泊 1室2人利用:880円(1人当たり)／1泊 (消費税10%適用額)

〈 清掃及びゴミの処理等 〉

【短期滞在者のみ】

- ・ 室内には毎日清掃業者が入り、シーツ・布団カバー、ゴミの処理等を実施していますが、都合が悪い時または、体調が悪い場合は管理人まで連絡して下さい。

【長期滞在者のみ】

- ・ 室内の清掃及びシーツ、枕カバー、布団カバーの取替えを2週間に1回清掃業者が行います。(流しの清掃は入居者各自で行い清潔にする等日頃から室内の清掃に心掛けて下さい。)
- ・ 一般ゴミの収集日は、毎週月・木曜日です。当日の朝午前8時30分まで(厳守)、北九州市指定袋(市販品を各自で購入)に入れてゲストハウス入口に出して下さい。
- ・ 資源ゴミの収集日は、毎週水曜日(ビン、缶、ペットボトル)、毎週金曜日(プラスチック類)です。当日の朝午前8時30分まで(厳守)、北九州市指定袋(市販品を各自で購入)に入れて3000棟前に出して下さい。
- ・ 部屋に設置しているゴミ袋、トイレトペーパーについては、入室時は準備していますが、あとは各自で購入して下さい。

〈 コインランドリーの利用 〉

[利用時間帯] AM7:00～PM9:30

[洗濯乾燥機利用料金] 洗濯のみ:40分100円 乾燥のみ:40分100円 洗濯・乾燥:130分200円

- ・ 洗濯機内に洗濯物を入れたままで外出しないようにして下さい。
- ・ 洗剤等は各自で準備して下さい。

〈 駐車場の利用 〉

- ・ ゲストハウスの駐車場は登録許可制となっています。車の乗り入れを希望される方は、大学管理課研究所係(Tel:093-691-7400)までご連絡下さい。なお、来客等が車で来訪された場合はその旨管理人へ連絡して下さい。

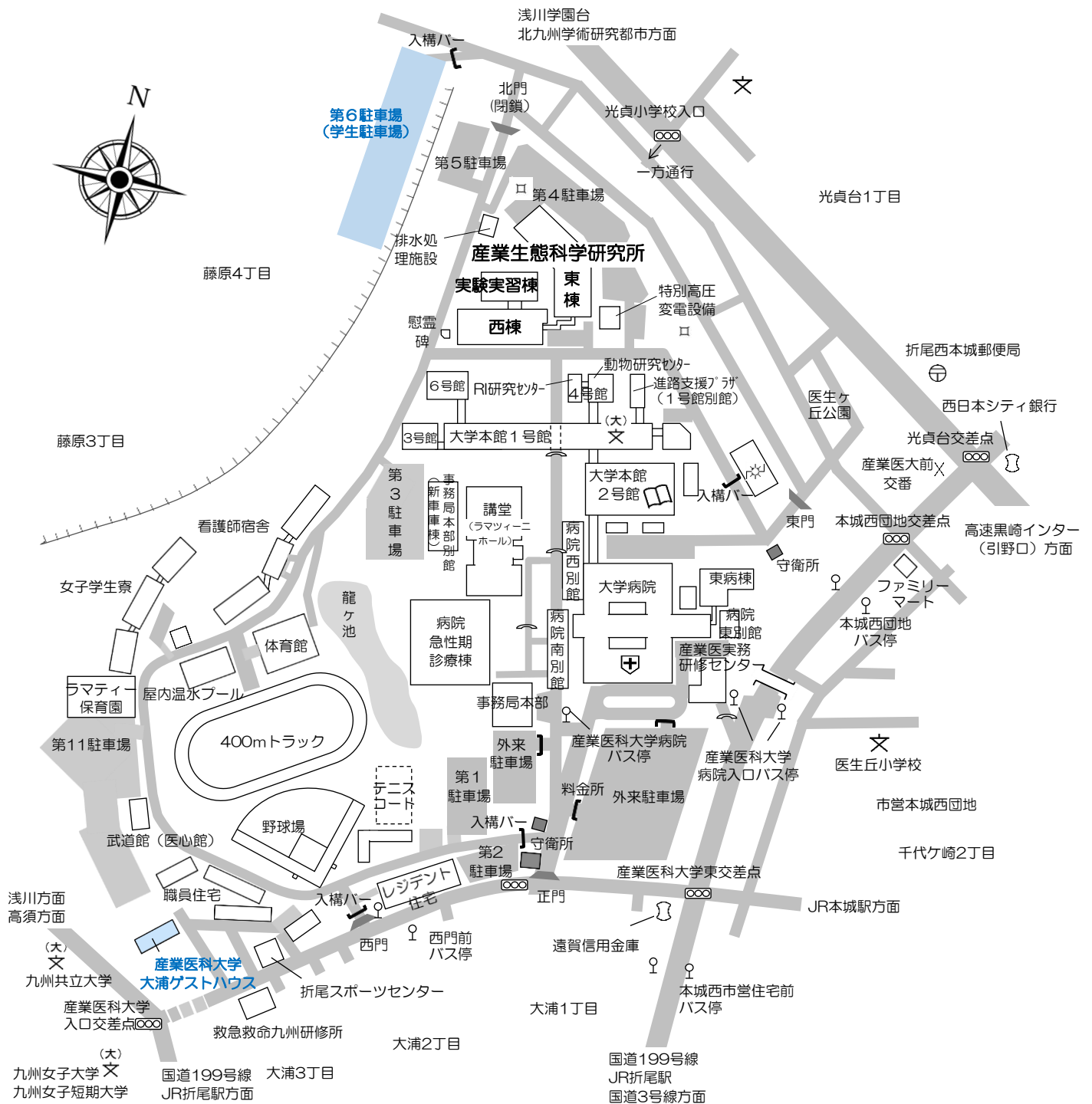
〈 遵守事項 〉

- ・ テレビ・ベッド等の備付け物品は、設置場所からむやみに移動せず、大切に使用して下さい。
- ・ 流し(炊事場)に油、残飯類を絶対に流さないで下さい。
《入居者の過失による備付け物品及び室内設備の破損に係る修理代、流しが詰まった場合の業者清掃代は、自己負担となります。》
- ・ トイレには、トイレトペーパー以外は流さないで下さい。
- ・ 食卓で炊飯ジャーを使用する場合は、必ず敷物を敷いて下さい。
- ・ 入室の際に持ち込んだ私有物品(家電類・家具類・自転車等)は、必ず持ち帰るか、自分で廃棄処分をして下さい。

〈 禁止事項 〉

- ・ 入居者以外の宿泊。(特別の理由により短期の宿泊を希望される方は、事前に所属の担当者を通じて総務課総務係の許可を得て下さい。)
- ・ 室内でのストーブ類、その他危険物の使用。
- ・ 室内での喫煙。

構内案内図



Ⅲ 東京開催



最新の時間割は、
ホームページでご確認ください。

令和6年度 産業医学基本講座時間割(東京)

(火・木曜日：Ⅵ～Ⅶ限、土曜日：隔週Ⅰ～Ⅴ限 開催)

火・木曜日：Ⅵ時限 18:30～20:00／Ⅶ時限 20:10～21:40

土曜日：Ⅰ時限 9:00～10:30／Ⅱ時限 10:40～12:10／Ⅲ時限 13:00～14:30／Ⅳ時限 14:40～16:10／Ⅴ時限 16:20～17:50

区分	火		木		土					火		木		土					火		木		土																						
	Ⅵ	Ⅶ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ																		
週数	第1週																									第2週										第3週									
6月1日 }					6月1日(土)					6月4日(火)		6月6日(木)		6月8日(土)					6月11日(火)		6月13日(木)		6月15日(土)																						
					産業医学基本講座導入			労働衛生関係法令		産業医学基本講座導入		労働衛生関係法令							労働衛生関係法令		心理的ストレスとメンタルヘルス			メンタルヘルス対策実習																					
					①	②	③	①	②	④	⑤	③	④						⑤	⑥	①	②	③	④	①	②	③																		
6月15日																																													
週数	第4週																									第5週										第6週									
6月18日 }	6月18日(火)		6月20日(木)		6月22日(土)					6月25日(火)		6月27日(木)		6月29日(土)					7月2日(火)		7月4日(木)		7月6日(土)																						
	産業医の倫理		特殊健康診断							一般健康診断と就業適正		健康情報の保護と活用		過重労働と疲労		化学物質による職業性疾患			物理的要因による職業性疾患	作業管理と作業改善																									
	①	②	①	②						①	②	①	②	①	②	①	②	③		④	①						①	②																	
7月6日																																													
週数	第7週																									第8週										第9週									
7月9日 }	7月9日(火)		7月11日(木)		7月13日(土)					7月16日(火)		7月18日(木)		7月20日(土)					7月23日(火)		7月25日(木)		7月27日(土)																						
	作業管理と作業改善				作業管理実習					化学物質による職業性疾患										微生物による職業性疾患		物理的要因による職業性疾患			救急処置実習																				
	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑤	⑥	⑦	⑧	①						②	②	③	④	⑤	①	②																			
7月27日																																													
週数	第10週																									第11週										第12週									
7月30日 }	7月30日(火)		8月1日(木)		8月3日(土)					8月6日(火)		8月8日(木)		8月10日(土)					8月13日(火)		8月15日(木)		8月17日(土)																						
	労働衛生教育		リスクアセスメント							因果関係と疫学				疫学実習					有害業務管理実習		じん肺読影実習																								
	①	②	①	②						①	②	③	④	①	②	③	④	⑤	①	②	①	②																							
8月17日																																													
週数	第13週																									第14週										第15週									
8月20日 }	8月20日(火)		8月22日(木)		8月24日(土)					8月27日(火)		8月29日(木)		8月31日(土)					9月3日(火)		9月5日(木)		9月7日(土)																						
	作業環境管理と快適職場		保健医療政策		健康危機管理			健康管理実習										作業環境管理と快適職場				作業環境管理実習			健康危機管理																				
	①	②	①	②	①	②	③	④	①	②	③	④						⑤	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤																		
9月7日																																													
週数	第16週																									第17週										第18週									
9月10日 }	9月10日(火)		9月12日(木)		9月14日(土)					9月17日(火)		9月19日(木)		9月21日(土)					9月24日(火)		9月26日(木)		9月28日(土)																						
	公衆衛生総論				(演習)					労働衛生管理とマネジメントシステム		健康保持増進活動		健康保持増進活動実習					公衆衛生総論	行動科学			(演習)																						
	①	②	③	④						①	②	①	②	①	②	③			④	⑤	①	②						③																	
9月28日																																													
週数	第19週																									第20週																			
10月1日 }	10月1日(火)		10月3日(木)		10月5日(土)					10月8日(火)		10月10日(木)		10月12日(土)					10月15日(火)		10月17日(木)		10月19日(土)																						
	労働衛生管理とマネジメントシステム		産業医活動の実際			職場巡視実習				行動科学		(演習)																																	
	③	④	①	②	③	①	②	③	④	④	⑤																																		
10月19日																																													

※ 演習については、受講者から個別の相談を受け付けます。※時間割は変更となる場合がありますのでご了承ください。

(予定)

東京開催

1 講座の開始

日 時: 令和 6 年 6 月 1 日(土) 18:00 ～

場 所: 産業医科大学 東京事務所(千代田区神田司町 2-2) 又は JR 神田駅界限

※ オリエンテーションを行いますので、必ずご出席下さい。

2 産業医学基本講座受講証明書の発行

受講証明書が必要な場合は、首都圏事業推進室(Tel:093-691-7251)までお申出下さい。

IV 受講申込手続 (本学・東京開催)

IV 受講申込手続

1 受講申込期間

〈本学開催〉令和 5 年 12 月 1 日(金)～ 令和 6 年 1 月 31 日(水)23:59 まで

〈東京開催〉令和 5 年 12 月 1 日(金)～ 令和 6 年 3 月 29 日(金)23:59 まで

※定員を超える申込があった場合は、申込期間にかかわらず締め切ることがあります

2 申込申請方法

下記、お申込みフォームまたは、次ページ二次元コードより、お申込みください。

〈本学開催〉産業医科大学修練医の方はこちら(<https://forms.office.com/r/W1njwMwuyC>)

産業医科大学修練医以外の方はこちら(<https://forms.office.com/r/LpsuCUhThy>)

〈東京開催〉こちら(<https://forms.office.com/r/kxtRKDVF2j>)

3 提出書類

①受講票 ※氏名入力、顔写真を貼付し、申込 forms にアップロードしてください

②受講誓約書 ※必ず自署をしていただき、PDF データにて、申込 forms にアップロードしてください

③医師免許証のコピー(産業医科大学以外の卒業者のみ) ※PDF データもしくは写真データにて、申込 forms にアップロードしてください

※①②の様式は、こちら・項目8(<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/course/kihonkoza.html>)

または、次ページ二次元コードより、ダウンロードしてください。

4 受講申込書記入上の注意事項

(1)ローマ字氏名は、下記例に従いご入力ください。(修了認定書発行に必要となります。)

例: SANGYO Manabu

(2)産業医科大学以外のご卒業の方は医師免許証のコピーを提出してください。

5 受講許可について

受講決定者には、受講許可書をもって通知します。

〈本学開催〉2 月下旬 〈東京開催〉4 月下旬

6 受講料の振込みについて

受講許可書送付の際、別途通知します。

振込み〆切(予定):〈本学開催〉令和 6 年 3 月 7 日(木) 〈東京開催〉令和 6 年 5 月 7 日(火)

7 お問い合わせ先

〈本学開催〉産業医科大学 大学管理課 研究所係 (TEL:093-691-7400)

〈東京開催〉産業医科大学 首都圏事業推進室 (TEL:093-691-7251)

受付時間 月～金曜日 … 8:30～17:00

○ お申込みフォーム

〈本学開催〉産業医科大学修練医の方(<https://forms.office.com/r/W1njwMwuyC>)



〈本学開催〉産業医科大学修練医以外の方(<https://forms.office.com/r/LpsuCUhThy>)



〈東京開催〉(<https://forms.office.com/r/kxtRKDVF2j>)



○ 様式 下記二次元コード 項目 8

(<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/course/kihonkoza.html>)

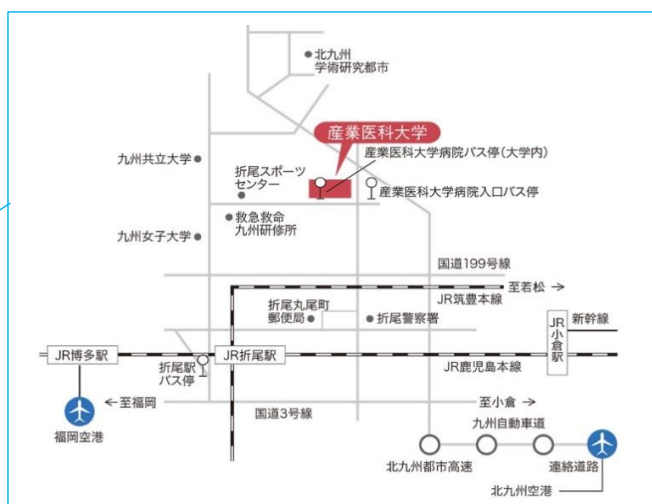
①受講票 ②受講誓約書 ③大浦ゲストハウス利用申込書 ④駐車場使用許可願及び誓約書

※③④は、本学開催受講者で希望者のみ



※新型コロナウイルス感染症等の発生の状況等によっては、やむを得ず内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

本学(産業医科大学)



〒807-8555

北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1



【交通機関】

■JR鹿児島本線折尾駅下車

徒歩 約20分

タクシー 約5分

北九州市営バス 約10分

西鉄バス 約10分

■北九州空港から直行バスあります 約80分

東京(産業医科大学 東京事務所)

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-2



【交通機関】

■JR山手線・中央線・京浜東北線、東京メトロ銀座線

「神田」駅北口徒歩5分

「神田」駅北口を出て、神田警察通りを司町交差点に向かい、右側にあるグランドセントラルホテルの隣のビルです。

■東京メトロ丸ノ内線「淡路町」駅A2番出口徒歩5分

■都営新宿線「小川町」駅A2番出口徒歩5分

「淡路町」・「小川町」駅A2番出口を出て、外堀通りを司町交差点に向かい、交差点を左折し、約40m先左側にあるビルです。



一産業医科大学 産業医学基本講座 お問合せ先一

■本学開催

大学管理課 研究所係

TEL:093-691-7400

E-mail: iiessyom@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

■東京開催

首都圏事業推進室

TEL:093-691-7251

E-mail: shuto@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

FAX:093-692-1838